

飛騨市学園構想

SUPER COMMUNITY SCHOOL

神岡初開催！
防災タウンウォッチング

33

今号では、今年初めて神岡で開催された「防災タウンウォッチング」を紹介し、2年前に古川で初めて実施し、今年は古川・神岡の2会場で開催しました。古川では飛騨市防災士会が、神岡では神岡中学校文化部が主となって企画・運営を行いました。

神岡中学校文化部では、活動目標を「地域・学校への貢献」とし、防災を学ぶことが地域貢献につながると考え、防災士資格の取得や防災学習に力を入れています。今回の防災タウンウォッチングは、文化部の生徒が中心



となり神岡地区の防災士など地域の協力を得て実施しました。

単に防災の知識を得るだけでなく、公衆電話やAED、河川監視カメラを“見つける”、公衆電話をかけたり指定避難所を訪れたり“やってみる”、災害時の避難経路や避難方法を“考える”の3つをキーワードとして、参加者全員が主体的に関わることを目的としました。そのために、こういった仕組み

作りが必要か、またグループで一人一人が主体的に取り組むためにはどうすればよいか、といったことに気を付けながら企画運営にあたりました。

この取り組みは、飛騨市学園構想第2章の領域4「世代を超えた学び合い」の場であり、子どもと大人がこれからの地域を創るよい機会となりました。

問 学校教育課 ☎0577-73-7494

飛騨の薬草を学ぶ 教養講座

みんなで活かして 楽しい毎日！

ナギナタコウジュ

今年の夏は本当に暑かったですね。今後もそうなるとは思いたくないところですが、夏に気温30度を超すととても暑いと言っていたのは遠い昔。暑い夏は今後も続きそうです。そんな中でとある方から、これを飲んだおかげでこの暑い夏を乗り切れたと教えてもらった薬草がありますのでお知らせします。

ナギナタコウジュ、あまり聞きなれない名前ですが、生薬として香薷（コウジュ）という名前があります。

このナギナタコウジュ、生薬名のとおり、シソ科らしくシソのようなエゴマのような特異な香りがあるので、野山に自生していたものを見つけた際も「なんだ、このくさい臭いは？」と感じたその独特の香りで近くにあると気づきました。秋になるとその名の通りナギナタのような形の枝先に紫の可愛い花をつけるので一層見つけやすくなります。

全草を煎じたものを飲めば、解熱、発汗、利尿、腹痛、下痢、嘔吐、こむらがり、そして暑気あたりに効果がありますし、煎じたものを飲むと口臭を消し、風呂に入れると体が温まります。

古くなると効果がなくなるので、特に夏場から秋口にかけて集中的に使い切りましょう。

ちょっと馴染みがないかもしれませんが、どこにでもあるものではないですが、一度見つければわかるよ

うになるので、ぜひ探して採取し季節の変化に備えましょう。



効能	解熱、発汗、利尿、腹痛、下痢、嘔吐、こむらがり、暑気あたり
入手先	野山など

村上光太郎「民間薬の実際知識」より

問 まちづくり観光課 ☎0577-73-7463